

1. 事業の位置付け

事務事業名	さわやか条例と環境美化啓発事業		
事業担当	環境部 資源循環課		
予算科目	01-040204-010000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	02	②〈住みごこち〉 人にやさしい居住空間をつくる	
	01	1 地域の特性や景観を活かしたまちづくりを進める	
根拠法令等	平塚市さわやかで清潔なまちづくり条例		
対象・受益者	市民、事業者	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： 市民・事業者 】		
目的・目標		事業の概要	
「平塚市さわやかで清潔なまちづくり条例」に基づく、地区の自主的な美化活動を支援する美化推進モデル地区指定が積極的に推し進められおり、市民の美化意識が高まっています。		「平塚市さわやかで清潔なまちづくり条例」の目的を実現するため、市民や事業者との協働により清潔なまちづくりを推進するための事業を実施します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	平塚市美化推進委員長連絡協議会開催回数						単位	回
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			2	2	2			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	まちぐるみ大清掃参加者数						単位	人
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			37,000	38,000	39,000			
成果指標②	指標名	美化推進モデル地区指定数						単位	地区
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			5	5	5			
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
条例施行2年目を迎え、条例効果が後戻りしないよう、引き続きキャンペーン等周知啓発に努めた。また、地域課題の解決のため、モデル地区の指定を促進し、昨年の1地区に加え、新たに4地区を指定することができた。これらにより清潔なまちづくりを推進することができた。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	地域課題の解決のため、モデル地区の指定を促進していく必要がある。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	地域課題の解決のため、継続的にモデル地区の指定を促進していくことで有効性を高めている。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	市民の美化意識の向上、またまちの美化向上のため効果があり、妥当である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	行政の対応には限界があり、市民との協働により事業展開している。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 条例施行3年目を迎え、条例効果が後戻りしないよう、引き続きキャンペーン等周知啓発に努めるとともに、地域課題の解決のため、なお一層、モデル地区の指定を促進していく。				

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				環境美化啓発事業 の実施	環境美化啓発事業 の実施	環境美化啓発事業 の実施		
財源 内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	9,916	10,552	9,916	0	0
事業費 (A)		0	0	9,916	10,552	9,916	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	100.00				
内 訳	職員 (人)	0.00	0.00	1.15	1.15	1.15	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	9,650	9,650	9,650	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	19,566	20,202	19,566	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 地域課題解決のためにモデル地区指定の促進が必要であり、今後も指定促進に努める。	
平成21年度取組方針	
自治会、商店街、工業会等にモデル地区指定について、情報発信を行い、地区指定を促進していく。	
課長コメント	平成20年度で条例施行3年目を迎え、条例効果が後戻りしないよう、引き続きキャンペーン等周知啓発に努めるとともに、地域課題の解決のため、なお一層、モデル地区の指定を促進していく。